

夢を育て、力をあわせてはばたこう！

2013年 10月 25日発行

NO. 66

カ ム ニ テ ィ ー 翔 夢 nity

特定非営利活動法人
『翔夢』

http://www.npo-cam.jp/

e-mail: nandemosoudan@npo-cam.jp



特定非営利活動法人 翔夢 法人本部 大阪市平野区长吉長原1-12-20
【事務局】 TEL (06) 6760-6167

長吉第1施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区长吉長原2-14-15

相談支援事業 ホープネット
TEL (06) 6760-6161

地域活動支援センター ハートネット
TEL (06) 6760-5343

パソコン事業部
TEL (06) 6760-6210

長吉第2施設

障がい者ふれあい交流センター 第2
大阪市平野区长吉長原2-11-8

生活介護事業 ジョイネット
TEL (06) 6155-9901

長吉第3施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区长吉長原1-12-20
就労継続支援 (B型) 事業 ドリームネット
TEL (06) 6760-6181

長吉第4施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区长吉長原2-11-6
生活介護事業 ジョイネット長吉第2
TEL (06) 6760-6250

障がい者ふれあい交流センター つるみ支所
大阪市鶴見区浜4-18-7

就労継続支援 (B型) 事業 ワークネットつるみ
TEL (06) 6912-7333

ご協力のおねがい

NPO法人「翔夢」では、アルミ缶のリサイクル活動も行っております。近隣ならば伺いたしますので、ご協力をお願いいたします。

ご連絡は下記へ。

TEL (06)

6760-6250



阿波まで

翔夢Nity. 66 もくじ

- P1…………… 表紙
- P2…………… 厨房より・お知らせ
- P3…………… 理事長の1か月
- P4…………… レクリエーション
- P5…………… 障がいを知ろう
- P6…………… バザー・絵画教室

表紙は、スポーツ大会応援合戦の写真です。

厨房からのお便り

夏の暑さも和らぎ、すごしやすい日々の10月。

皆さんいかがお過ごしですか？

10月は秋。秋と言えばさんま。

少し強引ですがさんまの使ったレシピを紹介させていただきます。

是非とも作って、ご賞味下さい。

【さんまのしょうが煮】

- ① サンマは2つにカットしてグリルで両面焼く。
(フライパンでもOKです)
- ② Aの調味料を合わせて沸騰したら①の焼いたさんまを加え弱火で味を染み込ませる
- ③ 大葉を敷き、②のさんまを盛り付け、一緒に炊いたしょうがを上盛り付ける。

賛助会員入会のお願い

「翔夢」の活動をご理解いただき、賛助会員に入会をお願いいたします。

募金・賛助会費振込先

郵便振替

口座番号 00980-8-317336

口座名称 特定非営利活動法人 翔夢

三菱東京UFJ銀行 平野南口支店

口座番号 普通 4636394

口座名称 特定非営利活動法人 翔夢

「材料」

	サンマ	1尾
A	出し汁	30.0 cc
	土しょうが	5.0 g
	酒	8.0 cc
	砂糖	5.5 g
	しょう油	8.5 cc
	みりん	5.5 cc
	大葉	1.0枚

理事長の1か月

先日、アンパンマンの作者、やなせたかし氏がなくなられました。アンパンマンみなさんご存知ですか？

もともと、アンパンマンはヒーローではなく街角で立ってサンドイッチマンの様な事をする大人向けのキャラだったんですが（詳しくはアンパンマン館へ）、それがどんどん変わって今の姿になったんですよ。

詳しく書くと紙面がなくなりますが、省きますが、そのアンパンマンのTVアニメソング「アンパンマンのマーチ」が今日のお話し。

みなさんは歌詞をご存知ですか？

幼児・小学生低学年向けの番組に何故？と思えるテーマ

ソングなんです。

一番がこうです。

「そうだ嬉しんだ生きる喜び
たとえ胸の傷が痛んでも
何のために生まれて 何を
して生きるのか こたえられな
いなんて そんなのは嫌だ
今を生きる事で熱い心燃える
だから君は行くんだ微笑んで
そうだ嬉しんだ生きる喜び
たとえ胸の傷が痛んでも あ
あアンパンマン 優しい君は
いけみんなの夢守るため」

ものすごい歌詞でしょう。ほとんど哲学です。でもやなせたかし氏の思いが随所にこめられています。

その一つが「そうだ嬉しんだ生きる喜び」の後どうして

「たとえ胸の傷が痛んでも」と続くのか、実は弟さんが特

攻隊に志願されてなくなってからです。

これは二つの意味があつて一つは自分自身も戦争に協力をしてきた立場で今戦争に反対の立場をとっている事に過去をはじている思いと、みんなにも過去の自分のやってきたことを振り返るとなにをいまささら正義なんかと思うかも知れないがやらないと何にも

変わらないよというメッセージです。凄いでしょこの曲、私は大好きです。

ちなみに「なんのために生まれて…」は自分の目標をしっかりと持ちそれを最後まで貫けというメッセージ、やなせたかし氏九十四歳、最後まで子どもに夢を運ぶ仕事を貫き通しました。

ご冥福をお祈りします。

九月二十六日、その日は台風の影響もあつて風が強く、日が差したり曇ったりの天候でした。日が差すと日焼けする位に暑くなり、陰ると肌寒くなる。そんな天候不安の中でしたが、出戸池グラウンドに翔夢のみんなが集まり、赤組と白組に分かれてスポーツ大会が開られました。

競技は遠投・三〇m走・風船リレー・パン食い競争・車椅子リレー・玉入れが行われました。

第5回

翔夢 スポーツ大会開催

～強い日差しと強風の中～

みんな元気に身体を動かしました

その中でもパン食い競争では、「パンをつるす高さが難しいものだな」と思いながら応援しました。車椅子の方、背の高い方、背があまり高くない方、口でうまくパンをくわえにくい方、あらゆる方々の特徴に合わせて吊るしたパンの高さを毎回変えていく。「これも一種のバリアフリー



かな？」と思ったりしました。車椅子リレーでは、競技さ
れている方が頑張っておられ
る姿が司会席からうまく見え
ず、残念な思いでした。
反対に三〇m走は早く競技
が終ったため、予定されていた
方以外の方も競技に参加す
ることが出来て、ラッキー

だったのではないでしょう
か。スはその後どうなったのか
か、今も気になるところで

応援合戦は「いつ練習した
のだろうか？かつこええや
ん」と思う場面が多々ありま
した（アクシデントも幾つか
ありましたが）。「第三施設
の皆さんがしていたサングラ
ス。強風による砂埃が舞う中、
みなさん本当にお疲れ様でし
た。最後になりましたが、昼
食のお弁当、美味しかったです。
（三好）

障がいを知ろう

「ダウン症」 ②

こんにちは！「障がいを知
ろう」のコーナーがやってま
いりました。さてこの「障が
いを知ろう」は、様々な障が
いを皆様に分かりやすくお伝
えする、というコーナーで
す。

「秋はどこにいつてん
!!」という猛暑から台風の
通過後に「朝晩寒っ！」と、
一気に涼しくなってます。第
一回分を
簡潔にまとめると、

さて、今回のシリーズは
「ダウン症」についてお送り
致します。

急激な気温の昇降は体
調を崩します。「秋バテ」と
いう言葉が巷を騒がせていま
したが、まだまだ今後も「秋
バテ」の方々が続くかもしれ
ません。是非ともご自愛く
ださい。

①一八六六年にイギリスのイギリスのジョージ・ラングドン・ダウン氏が、特徴のある顔つきをした(※後ほど改めて特徴をお伝えします)障がい者を研究し論文で発表した。

(アジア人に似ているという顔つきから「モンゴリズム(蒙古人症)」または「モンゴリアンアイディオシー(蒙古痴呆症)」というアジア人差別とも思える症状名で発表するも、アジアだけではなく、世界中に同じような表情の障がい者がいることがわかってくる)

②一九五九年、遺伝子研究が進む中で、フランスのジェローム・レジュン氏が一対づつある常染色体、二十二個のうち、二十一番目にある染色体だけがなぜか三本ある」ということを発見した。

③一九六五年、WHO(世界保健機構)により、正式にダ

ウン氏の名前を取り「ダウン症候群

(Down syndrome)」という名称と決定した。

ということでありました。

さて今回から、ダウン症の特徴について少しづつ触れてまいります。

まず、ダウン症児の出生率ほどのくらいなのでしょうか？ダウン症児は様々な出生の要因があるのですが、そのケースによる出生率全てを総合しまして、およそ千人に一人の割合で生まれてくる、と言われております。全世界にダウン症の方々はおられました、日本ではおよそ五〜六万人のダウン症の方々がいる、と言われています。

さて、なにやら文章に線がついている部分がありますね。ダウン症児出生の要因の中の一つとして、お母さんの出産年齢がある、と言われております。二十歳でおよそ一六

六七分の一。三十歳でおよそ九五二分の一。三五歳でおよそ三七八分の一。四〇歳でおよそ一〇六分の一、四五歳でおよそ三〇分の一と言われております。

高齢出産も一つの要因のようです。

日本では初婚年齢が年々上がっています。こちらの情報を見て「え！？そうなん！？」と思われる方もいらっしゃると思います。確かに二〇歳での出生率と四〇歳の出生率、かなりの違いがあります、それでも「一〇六分の一」です。パーセンテージにすると〇・九四%です。

この数字をどのよう取るか。読者のみな様のご想像にお任せいたしますが、個人の意見を言わせていただくなら、夫婦で愛し合って生まれてくるお子様です。もしダウン症のお子様が生まれてきたとしても、社会の中でいろいろ

ろなことを経験をさせてあげながら、元気なお子様を育てべく、愛情をもって子育てをしてほしい。私はそう思います。

さて、今回はこの辺で。少し考えさせられる内容の回だったと思います。ダウン症は先天性の障がいです。持つて生まれてまいります。後に述べていきますが、ダウン症児は何らかの重複の疾患や障がいを持つことが多いとされます。ですが、繰り返しになります、愛情を持つて育てること。それがお子様も幸せな社会生活を、ご両親もご苦労が出てくると思いますが、それを乗り越えていくことで幸せな家族生活を送れるのではないかと。そう思います。それでは続きはまた次回です！

ごきげんよう！

さようなら！

(さとうたくみ)

夢民（むーみん）バザーからのお知らせ

フリマに出店しました

九月二十九日の日曜日、ドリームネットのバザーグループは鶴見緑地で開催されているフリーマーケットに出店しました。昨年の万博公園に続き二回目になる今回は、リサイクル品の他に、フクロウの置物（幸ふくろう）やちりめん布ストラップなどの自主製品も出品しました。

当日は天気も良く暑かったのですが、かなりの人出がありました。担当職員二名とドリームネットの利用者さん四名が参加、陳列や売り子に活躍しました。今回の売れ筋はカバン類でしたが、自主製品のストラップなどもいくつか買っていただけました。

利用者さんには、接客対応の経験や、自分たちが作ったものが売れていく喜びを感じられる場として、今後も機会があるごとに積極的に出店していき、人と人とのつながりを大切にしていきたいと思っています。

みなさんも出品できそうなリサイクル品などありましたら、ご提供頂けるとありがたいです。



絵画教室

さて、今回は「絵画教室」について紹介します。

ワークネットつるみでも、水彩画教室をしています。こちら平野区では描くという範囲で様々な内容を行っています。先生は、利用者さんでもあるのですが、美大を卒業され専門は油絵で展覧会にも作品を発表している方をお願いしています。

定規を用いて形に添って色を入れていったり、デッサンしたり、また今の時期では、落ち葉を拾ってきてスタンプしたりと、季節や遊び感のある教室をつくっています。この教室がスタートしてもうかれこれ3年目になろうとしています。これからも描く楽しさはまだまだ発掘できそうです。

みなさんもイベントの多くなる季節に、ちょっとお手製のカードでもつくってみてはいかがでしょうか。（安河内）

